

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	1年
教科等名		図画工作		グループ名	学年
ねらい		・ 形や色などに気付き、用具を使おうとする。 ・ 表したいことを思い付いたり、作品を見たりしている。 ・ 表したり見たりする活動に取り組むことができる。			
担当教員		○森 杏樹 和田 規子 高久 あゆみ 亀竹 敬 原田 七絵 岩崎 真理奈 西澤 隆子 大沼 眞弓 谷 遊豪 日下 梨沙 木村 陽子			
予定授業時数		38			
使用教科書		学研プラス あそびのおうさま はじめてぬるほん			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	自由に描こう		・クレヨンを使って描画する。	・好きな色を選び、クレヨンで自由に描くことができる。	・クレヨンの持ち手の太さを工夫する。
5	ちぎって貼ろう		・お花紙、折り紙、色画用紙などを指でちぎり、台紙にのりで貼る。	・手指を使って、紙をちぎることができる。 ・のりを付けて、貼ることができる。	・ちぎりやすいように切り込みを入れる。
5	感触を楽しもう ・ぬたくり		・絵の具で、手の平を使って描く。	・手の平に絵の具が付く感触を受け入れる、楽しむ。	・ダイナミックな活動になるよう大きな紙を使う。
6	軌跡を楽しもう① ・ビー玉絵		・絵の具を付けたビー玉をトレイの中で転がし、軌跡を追う。	・ビー玉を転がしてできた模様に興味をもつことができる。	・ビー玉が飛び出さないよう、深さのあるものを使う。
6 7	版画をしよう		・紙をちぎったりはさみで切ったりして版を作り、紙に写す。	・版が写し出される様子に気付き、期待感をもって、活動ができる。	・好きな色を選んで行うようにする。
9 10	動物を作ろう	○	・動物のパーツをのりで貼る。一部のパーツは、ハサミで切って使う。	・動物をイメージして、紙で顔を構成することができる。 ・ハサミを使う経験をする。	・ハサミの練習をしてから取り組む。
10	軌跡を楽しもう② ・コロコロ版画		・絵の具を付けたローラーを動かして模様を描く。	・ローラーを転がしてできる模様に興味をもち、手を動かすことができる。	・ローラーに物を貼り付けたりして軌跡に変化が出るようにする。
10 11	粘土で作ろう (パフェづくり)		・粘土をちぎる、丸める、伸ばす。	・丸めたり、伸ばしたりした粘土を、容器に詰めてパフェを作ることができる。	・イメージや意欲をもてるように、パフェの写真を提示する。
12	冬の飾りを作ろう		・冬をイメージして、ペットボトルツリーを装飾する。	・セロハンやカラーモールを切ったり貼ったりすることができる。	・児童が扱いやすい用具や台紙を用意する。
1	墨で遊ぼう		・毛筆を扱い、墨汁を障子紙につける。	・腕を大きく使い、筆を扱うことができる。 ・障子紙に染み入る様子を楽しむ。	・薄墨、朱墨なども使用する。
1	鬼のお面を作ろう		・毛糸を紙に貼り付ける。 ・顔のパーツを貼り付ける。	・顔を意識してパーツを貼り付けることができる。 ・毛糸の感触を楽しむ。	・作ったお面を使って、遊ぶ時間を作る。
2	プレゼントや飾りを作ろう		・お花紙や折り紙などを使ったり、タンポやハケを使ったりしてプレゼントや春の飾りを作る。	・ちぎる、折る、貼る、塗る、スタンプするなど、手を使った活動を行うことができる。 ・季節を感じて作ることができる。	・イメージがもてるように、季節を感じられる写真を提示する。
3	空き箱で作ろう		・空き箱を貼り合わせて、車や家を作る。	・ボンドやセロテープを使い、箱を貼り合わせるができる。	・形や色、素材の異なる空き箱を用意する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。